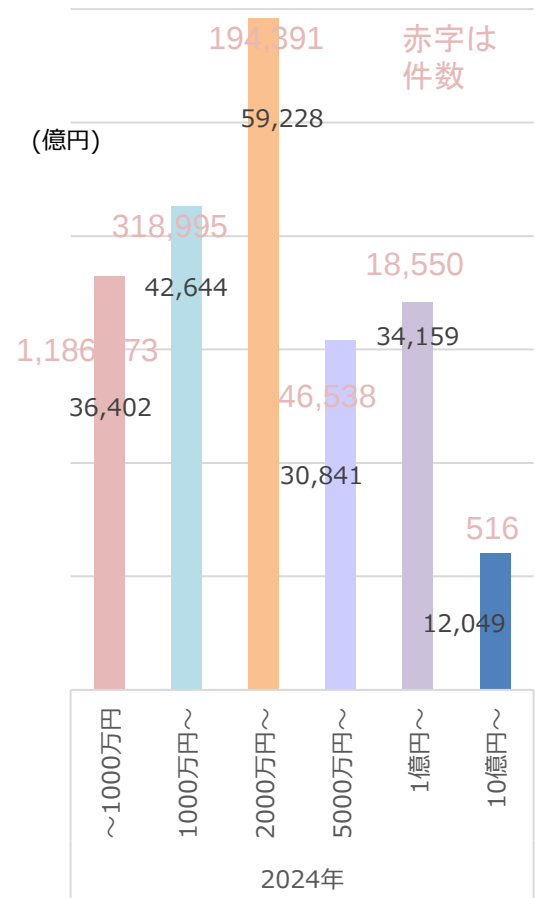


2025年4月 掲載	JIP's Direct「FOCUS」：	ラップ口座の動向と投資家への情報提供強化について
	第1章	ラップ口座の現状と課題について
	第2章	運用会社や販売会社の状況
	第3章	ファンドラップに関する情報強化
	第4章	ラップ口座増加がもたらす変化について

主要各社のラップ口座状況

	2024年			2022年→2024年	
	件数	金額（億円）	1件当たりの 平均金額（百 万円）	1件当たり 平均金額 増加率	件数増加率
SMBC日興証券	233,547	48,117	20.6	38.6%	20.8%
大和証券	199,182	47,363	23.8	23.5%	28.9%
野村證券	159,121	41,633	26.2	36.7%	-3.3%
三井住友信託銀行	91,731	16,040	17.5	19.7%	22.8%
りそな銀行	91,945	8,114	8.8	18.3%	-6.7%
みずほ証券	41,515	7,777	18.7	19.5%	45.9%
三菱UFJモルスタ証券	25,492	5,607	22.0	27.1%	49.8%
ウェルスナビ	419,549	13,751	3.3	61.9%	18.0%
お金のデザイン	127,628	2,659	2.1	72.4%	-0.2%
ウエルス・スクエア	26,159	2,468	9.4	26.3%	6.8%
FOLIO	154,810	1,962	1.3	149.3%	107.9%
スマートプラス	8,498	643	7.6	334.0%	576.6%

ラップ口座契約規模別分布状
況2024年（26社）



大手
ロボアド専業

同期間のTOPIX増加率
47%

全体の件数増加率
18%

※投資顧問業協会 資料より作成